



学校教育目標

3つのKを達成しよう

- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかりと身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

合唱コンクールで学んだこと

10月17日(木)にミューズの大ホールを使って合唱コンクールを行いました。

初めてミューズの大きなステージで歌う1年生は、

- 小学校とは全然違う発表の仕方、メンバー、会場と初めてでドキドキしている。..まだまだ先輩方には勝てないと思うけど、「1年のいい所を見せる」と思うと自信をもつことができるので、そう思いながら本番で練習の成果を出したい。

そんな気持ちで当日を迎えていました。

当日聴いていただいた保護者からは、

- 一生懸命な姿が印象的でした。「天歌夢奏」に恥じぬ合唱コンクールでした。有意義な時間をありがとうございました。
- 初めての合唱コンクール。子供達が練習を頑張っている様子を聞いていたので、とても楽しみでした。どの学年も素敵な歌声で、聴いていて幸せな気持ちになりました。特に3年生は、想いが歌声に表れていて感動しました。

という感想を多くいただきました。

好みも、考え方も違う人が集まって、気持ちを合わせて一つのものを創り上げようとするのだから、合唱創りは大変です。クラス、学年と人数が多くなればなるほど、その難しさは増します。

- 中学校生活最後の合唱コンクールが終わりました。私はその結果よりも過程に満足しています。アルトパートは順調に見えてお互いの意見がぶつかり合う時がありました。声を出すことに慣れている人と慣れていない人の差に焦りを感じ、練習中に心の距離を感じることもありました。でも最後にはギョッと固まって意見を出し合い、気持ちを高め合える存在になりました。

時にぶつかり合いながらも、生徒達は努力を重ね、工夫をしながら毎日の練習に取り組んでいました。子供達が合唱曲を大切にしていたことは、丁寧に作られた各クラスの楽譜からも伝わってきます。

そうやって時間と手間をかけて創り上げた自分達だけの合唱曲を、この日ミューズの大ホールいっぱい響かせました。各クラス納得のいく歌声を響かせられたことは、身体を揺らしてリズムをとっていたり、目をつぶって満足気な表情を浮かべていたり、曲を聴く担任の先生方の様子からも伝わってきました。

副実行委員長の加藤君の、閉会式での言葉が忘れられません。

- 合唱コンクールでは、どんなに良い声を出せても勝ち負けがつきます。ですが、それよりももっと大事なきずなや協力し合う気持ちを学びました。これからも、みんなで高め合っていきましょう。



11月は「いじめ撲滅強調月間」です

埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたら一人で悩まず相談・通報してください。詳しい内容につきましては、学校からテトル配信したプリントやホームページをご覧ください。